

科目名	45. 状況判断能力を育てる				
履修年次	1年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 (30時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にすること <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	直感的思考を通して臨床判断のプロセスを理解することができる				
到達目標	1) 臨床判断能力のプロセスを踏まえ、対象に応じた気づきや解釈を表現することができる 2) 協同学習を通して、経験値を高め、看護の視点や思考を広げようとしている				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	「気づく」トレーニング①	本授業の目的・到達度・授業ルールの説明 生活体験からの気づきと気づきを通じた解釈・反応 題材①：学校内の状況			講義 演習
2	省察トレーニング	生活体験からの気づきを通じた解釈に基づいた反応への省察 題材①：本校周辺地域の状況に基づいた反応			講義 演習
3	「気づく」トレーニング②	生活体験からの気づきと気づきを通じた解釈・反応 題材②：本校の周辺地域の状況			講義 演習 (学外)
4	省察トレーニング	生活体験からの気づきと気づきを通じた解釈に基づいた反応への省察 題材②：本校の周辺地域の状況に基づいた反応			講義 演習
5	臨床判断トレーニング	臨床判断とは 状況判断とは 臨床判断のプロセス 臨床判断を構成する要素 臨床判断に必要な能力 コンテキスト（ときに省察）→気づき→解釈→反応→省察			講義 演習
6	「気づく」トレーニング③	看護場面からの気づきと解釈			講義 演習
7	「気づく」トレーニング④	看護場面からの気づきと解釈			講義 演習
8	「気づく」トレーニング⑤	看護場面からの気づきと解釈			講義 演習
9	臨床判断能力を育む①	看護場面からの気づきと解釈に基づいた反応			演習 (実習室)

10	臨床判断能力を育む②	看護場面をもとにした状況判断能力の育成	講義 演習
11	臨床判断能力を育む③	看護場面をもとにした状況判断能力の育成	講義 演習
12	臨床判断能力の活用①	看護場面からの気づきと解釈に基づいた反応	演習 (実習室)
13	臨床判断能力の活用②	看護場面からの気づきと解釈に基づいた反応	講義 演習
14	臨床判断能力の活用③	看護場面からの気づきと解釈に基づいた反応	講義 演習
15	臨床判断能力の活用④	看護場面からの気づきと解釈に基づいた反応 まとめ 発表	講義 演習